



新年あけましておめでとうございます。

平成 31 年の新しい年が始まりました。

介護業界では、10月の消費税率の10%引き上げにあわせて、現行の処遇改善加算を維持しつつ、技能と経験に応じて介護人材のさらなる処遇改善が行われようとしています。「勤続10年以上の介護福祉士」など、経験、技能のある介護職員への処遇を優先しつつ、他の介護職員や他職種にも事業所の判断で配分できるように柔軟な運用を認める方向で、厚生労働省の社会保障審議会では検討が行われています。社会保障費の増大するなかで、充実した責任ある介護を行うことが世の中に対して求められています。第一のテーマは平成28年3月31日に改正社会福祉法が成立した「公益的な取り組みを実施する責務」つまり地域における社会貢献活動への取り組みです。

特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では以下の4つの項目を今年もしっかり行って参ります。

①地域貢献活動の一環として、「特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷」では兵庫県知事より認可をうけた「地域サポート施設」として、24時間見守りサービスを実施しております。登録された利用者には玉子型携帯電話の月額使用料のみをご負担いただき、あとは全て無料で訪問や電話による安否確認を行っています。現在はご好評を頂き、申込者が増えて、申し訳ありませんがお待ち頂いている方が出ている状態です。

②特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、積極的に看取り介護を行っています。

主治医による積極的な取組みの中で、終の棲家である特養で最期をお迎えすることの大切さを感じつつ、日々看取り介護を行っております。多職種連携により、ご家族の希望を聞き、よりよいケアが提供されることにより、身体的苦痛や、精神的苦痛を緩和、軽減する事ができております。

③特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、身体拘束ゼロを続けております。

身体拘束は虐待につながる可能性があり、ご家族のご協力を得て、現在は身体拘束をしているご入居者、ご利用者は一人もおりません。安心、安全な施設運営を更に続けて参ります。

④特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、多職種協働を積極的に行っております。

多職種協働とは、異なる専門性を持った職員が集まり、共有した目標に向けて共に働くことです。まさに特養がそれにあてはまります。必要とされる能力はコミュニケーション能力です。相手が何を求めているか、何を知ってほしいのか、どんな話題を提供すれば心を開いてくれるのか、洞察力、想像力を駆使して人を知る努力が多職種協働の第一歩だと思っております。

今年も上記4項目以外においても、ご入居者・ご利用者が満足して頂ける日常生活を目指して、多くの取組みを実行してまいります。今年も昨年同様、皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成31年元旦

社会福祉法人 緑峯会 理事長

北 嶋 勇 志





例年どおりエントランスで餅つき大会を開催しました。当日は大勢のご入居者が代わる代わる餅つきを楽しまれました。最初は遠慮されていた方も、いざ杵を持つと笑顔で力強くついてくださいました。当日は職場体験の学生さんも参加し、ついた後の餅を丸める作業を手伝ってくれました。全部で170個ものお餅が出来上がりました。



北嶋浩二専務理事が表彰されました。

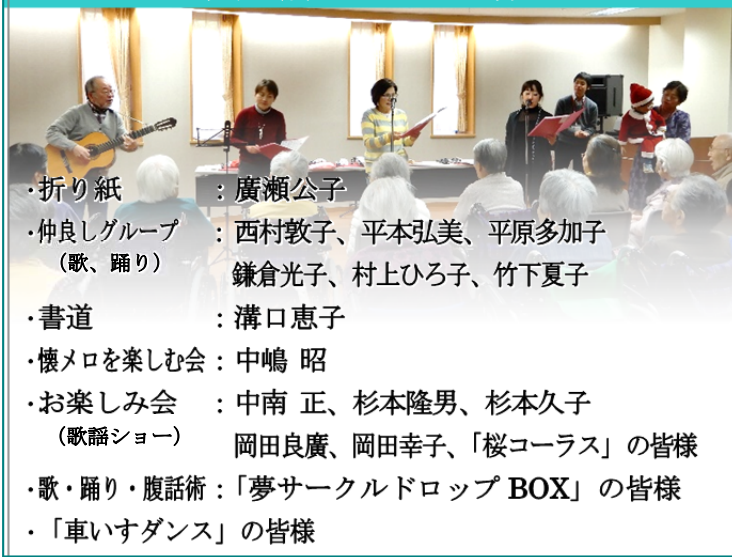
11月20日(火)、川西市キセラホールで開催された兵庫県社会福祉大会において、社会福祉施設等の役職員で、永年にわたり社会福祉の向上に務め、顕著な功績をあげられた方として、北嶋浩二専務理事が兵庫県社会福祉協議会会長表彰を受けました。今大会は「地域での支え合い」「地域コミュニティの再構築と活性化」が求められる現代の社会福祉において、改めて“つながり”“支え合い”について考える機会とし、元プロ野球選手の古田敦也氏を迎え記念講演を行う等盛大に開催されました。



【北嶋専務理事から一言】

この度、兵庫県社会福祉協議会会長表彰を受け、身が引き締まる思いであります。今後も施設のご入居者・ご利用者との“つながり”“支え合い”を大事にし、地域貢献に力を入れる施設の役員として、これからもしっかりと務めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

12月にご協力いただいた
ボランティアの皆様ありがとうございました。
(敬称は省略させていただきます)



- ・折り紙 : 廣瀬公子
- ・仲良しグループ (歌、踊り) : 西村敦子、平本弘美、平原多加子
鎌倉光子、村上ひろ子、竹下夏子
- ・書道 : 溝口恵子
- ・懐メロを楽しむ会 : 中嶋 昭
- ・お楽しみ会 (歌謡ショー) : 中南 正、杉本隆男、杉本久子
岡田良廣、岡田幸子、「桜コーラス」の皆様
- ・歌・踊り・腹話術:「夢サークルドロップ BOX」の皆様
- ・「車いすダンス」の皆様

月間イベント予定

1月

- 8日(火)ピアノ弾き語り
- 16日(水)誕生日会
- 10日(木)新年祝賀会
- 23日(水)絵手紙
- 15日(火)折り紙 
- 30日(水)書道 

2月

- 3日(日)節分会 
- 20日(水)書道
- 6日(水)誕生日会 
- 27日(水)絵手紙
- 19日(火)折り紙

クリスマス飾り作り



各ブロックでは、それぞれ趣向を凝らした飾り付けを行っています。3階南ブロックではご入居者とスタッフが協力して、サンタクロースやトナカイの顔出しパネル風飾りを作りました。みなさん大変お上手に作られました。

3年目スタッフ研修 12月7日(金)



新卒で入職し3年経過したスタッフの研修を行いました。「事故防止」をテーマに掲げ、また近い将来リーダー、サブリーダーを担っていく人材として、バリエーション豊かな研修となりました。今回は入浴介助の際の移乗動作の注意点や、ご入居者の心理を体験する接遇の研修、また事務課や生活相談課の職員からも、それぞれの立場からの話を伺い、まさに多職種協働の学びで、非常に充実した1日となりました。

年初めは豪華絢爛に圧倒的映像美で！！！！

経営企画室



『ムーラン・ルージュ』

2001年アメリカ映画

舞台は1900年のパリ・モンマルトル。華やかなショーの世界で、運命に翻弄される高級娼婦と売れない作家の悲恋を描いたミュージカル映画です。

実在のキャバレー、ムーラン・ルージュは1899年開店以来120年近くたった今もなお健在です。物語の深みに重きを置かないおとぎ話的なミュージカル映画として割り切って鑑賞すれば、選曲の妙に主演俳優の歌のうまさと主演女優の美貌、どこを切り取っても原色に彩られた絵画のようなシーンで魅せられます。

ムーラン・ルージュといえば、そこに入り浸り、踊り子の躍動する姿や快樂にふける客達をポスターにして、それを芸術の域まで高めた後期印象派ロートレックははずせません。映画でもキーマンのごとく登場します。足のハンデをもろともせず、踊り子とわたりあう、ロートレックへのオマージュでしょうか。

彼に限らず著名人が集い、パリの文化や芸術が花開いたベル・エポックと呼ばれる黄金期。その象徴、ムーラン・ルージュの世界観を圧倒的映像美でどうぞ。



今回も中野公会堂で音楽講座を開催しました。当日は14名の方がご参加くださり、音楽を使った脳トレでは、童謡「案山子」の曲で、歌詞中の「の」という言葉の部分を手拍子するアクティビティを行いました。アドバイザーの田邊療法士が失敗してしまうハプニングが笑いを誘うなど、微笑ましい場面もありました。最後はおなじみのミニコンサートで、「ホワイトクリスマス」「サボテンの花」「カントリーロード」を披露し、最後に会場全体で「故郷」を歌いました。



インフォメーション

平成30年12月1日～平成31年3月31日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

ミュージシャン介護士コンサート

12月2日(日)

経営企画室



歌や楽器が得意な介護スタッフと音楽療法士がタッグを組んで行う“ミュージシャン介護士コンサート”が、今回で2回目の開催となりました。新メンバーも加わり、より厚みのある音で演奏させていただきました。曲目は、いきものがかりの『ありがとう』や、中島みゆきの『糸』等を演奏し、ご入居者・ご利用者の皆さん、手拍子しながら楽しんで聴いてくださいました。バンド全体の演奏だけでなく、メンバー内でこの日だけの特別ユニットを結成。メンバー全員が部活動のような雰囲気練習を重ね、まさに青春を感じながら準備を行ってまいりました。当日は施設見学の学生さんも参加され、大いに盛り上がりました。また次回の開催に向けて、メンバー一同練習を重ねたいと思います。



【出演メンバー紹介】

- ・長永正友輝 (3階北ブロック介護士) ギター・カホン
- ・大道 涼平 (2階南ブロック介護士) ボーカル
- ・齊原 光輝 (1階北ブロック介護士) ボーカル
- ・中原 大輔 (音楽療法士) ベース
- ・大坪 拓末 (音楽療法士) ギター・カホン
- ・田邊 繁子 (音楽療法士) ピアノ

苦情相談窓口の注意事項

苦情相談は苦情受付担当者を窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。ユニットの介護・看護職員でなく、苦情受付担当者にお申し出くださいますようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願い致します。



昨年も地域での講座をたくさん開催させていただくことができ、地域の皆様とのつながりが益々深まったように感じます。そのような中で地域貢献事業に力を入れる施設として、地域サポート施設にも認定されました。また最近では、認知症カフェのオープンにも関わらせて頂くなど、地域貢献の機会が更に広がりを見せています。今年もご入居者・ご利用者の皆様やご家族はもちろん、地域の皆様に愛される施設を目指してまいります。